

2021年度秋セメスター 履修科目登録について(APM)

APUアカデミック・オフィス

目次

本日のスケジュール

1. 履修について(アカデミック・オフィス)

2. 先輩の経験談

3. Q&A



項目

1. 成績

2. 履修科目登録

3. APM卒業要件

4. APM学修分野

5. 2021年度 秋セメスター授業開始日

6. 学習サポートの紹介

7. 教員のグッドプラクティス

1. 成績

1.1 成績発表日

【成績発表日】 2021年 9月 13日（月） 10:00～

【確認方法】 キャンパスターミナル → Campusmate → 成績照会



1.2 成績評価

■ 通常の評価

評価	得点率	合否
A+	90%以上	合格 (単位修得)
A	80-89%	
B	70-79%	
C	60-69%	
F	59%以下	不合格

■ 左記以外の評価

記号	意味	備考
P	合格	一部の科目で使用
T	認定	60単位を上限※
R	同一科目再履修	単位として集計はされない
E	免除	単位として集計はされない

※ 2回生・3回生に編・転入学した学生については、編・転入学時に認定された単位数は含みません。

1.2 通算GPAと当該セメスターGPAとは

▶ GPAとは？

各科目の成績からAPU独自の換算方法によって算出した学生の成績評価値のこと

■ 通算GPA:

入学してから現在までの成績ポイントをもとに計算

活用例) 成績証明書、交換留学、早期卒業プログラム、履修登録など

■ 当該セメスターGPA:

そのセメスターで修得した成績ポイントのみで計算

活用例) 奨学金に関わる審査、履修登録など

1.3 成績問い合わせ

成績発表後、①～④に該当する場合は、成績について問合せをすることが可能です。
詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト「成績」のページで確認をしてください。

- ① 履修科目登録をしているのに成績が載っていない
- ② 登録されていない科目の成績が載っている
- ③ 成績通知書にエラーがある場合
- ④ その他、成績が明らかに間違っていると考えられる場合

1.3 成績問い合わせ期間

2021年9月13日(月)10:00:00 – 9月15日(水)12:00:00
(成績発表日を含めて3日以内)

注意:

成績について担当教員へ直接問い合わせることはできません。

評価内容については成績講評を確認してください。

2. 履修科目登録

2.1 履修科目登録について

■ 履修科目登録とは

- 各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすること。
- 履修計画を決めるうえで最も重要な手続きである。
- 授業の受講、単位の修得および卒業には欠かすことのできない作業。

受講の意思なく登録だけをしておくことは、本当に学修したい人の妨げになります。
絶対に行わないでください。

2.2 科目の系統的な履修： グレード番号

■ 系統的な履修とは

各科目は基礎的な科目から順に配置されています。

履修する科目のグレード番号、科目分野、科目の前提科目、科目の履修条件などを参考に、自身が重点的に学修したい分野をよく考えて、計画的に履修を進めてください。

■ 科目のグレード番号

グレード番号	100番台	200番台	300番台	400番台
概要	1回生向け	2回生向け	3回生向け	4回生向け
1回生履修可			AP言語は、受講条件を満たせば グレード番号に関わらず履修できます	
2回生履修可				
3回生履修可				
4回生履修可				

2.2 科目の系統的な履修： 前提科目

系統的な履修を行うために、「前提科目」が設定されている場合があります。

- **科目一覧において「前提科目」が設定されている場合**
科目を履修するためには、定められた「前提科目」を修得しなければなりません。
- **シラバス内にのみ「前提科目」が記されている場合**
科目一覧には記載されていません。
この場合、前提科目を修得していなくても当該科目を履修することができます。
ただし、「前提科目」を修得済みであることを前提として授業が行われます。
事前にシラバスをよく読み、授業内容をよく確認してから登録してください。

2.3 履修科目登録について – 授業時間割 –

授業の時間割は、次の日程で発表予定です。
発表日当日は、キャンパスターミナルを確認してください。

- 2021年度 秋セメスターの授業時間割・シラバス:

2021年 9月 1日(水)

- 自動登録科目(必修英語科目など)の時間割:

2021年 9月 17日(金)

2.4 履修科目登録について – 時間割の見方 –

開講
形態

実施形態の欄に「○」が付く

ID/
教室

開講形態によって記載の有無がある
()内の教室はオンライン受講用として利用可能

講義名

講義名の先頭に開講形態の記載

※時間割はサンプルです

時限/ Period	Hybrid	Online	Switch	On- campus	Zoom MTG ID	教室/ Classroom	講義CD/ Subject CD	講義名
3				○		F102	027031JF	対面) 日本の伝統芸能JF
5	○				111-111-111	F105	021005JA	Hybrid)異文化間コミュニケーション入門JA
5		○			555-555-555	(F106)	020241JB	Online)日本の経済JB
2			○		333-333-333	F204	010180EC	Switch)中国語 I EC

2.4 履修科目登録について – 時間割の見方 –

言語

開講言語

J:日本語開講 E:英語開講 Es:英語開講としてみなす

配当
回生

グレード番号のこと
1回生は100番台のみ履修可

分野

単位が集計される科目分野

学修
分野

単位が集計される学修分野

講義名	担当教員	成績評価方法 Method of grade evaluation	言語/ Lang.	配当回生/ Grade	分野/ Field	学修分野/Area	
						APS	APM
Online)APM ブリッジプログラムEA	RAHIMIAN Mahmood	通常 / Letter Grades	Es	100	Liberal Arts		
Switch)英語準中級B OJ	CONNER Matthew David	通常 / Letter Grades		100	Language		
Online)アントレプレナーシップEB	宮崎 久美子	通常 / Letter Grades	E	200	APM		SMO,IE
Online)基礎数学JA	高妻 倫太郎	通常 / Letter Grades	J	100	APM		
専門演習 I 59	篠原 欣貴	通常 / Letter Grades	E/J	300	APM		ALL

※時間割はサンプルです

2.4 履修科目登録について – シラバスの見方 –

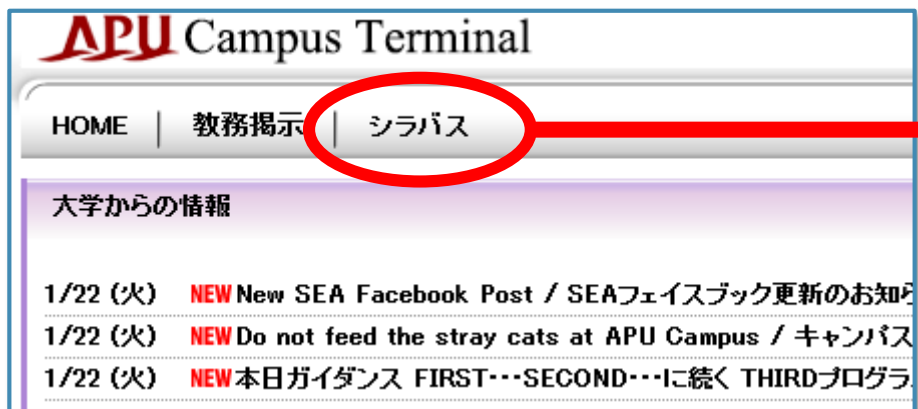
シラバスはCampus Terminal上で閲覧可能です。

次のことが記載されているので、受講する科目を決める前に必ず確認してください。

- ✓ 科目名・クラス名
- ✓ 担当教員名
- ✓ 授業の概要
- ✓ 学生への要望事項
- ✓ 開講セメスター(春・秋)
- ✓ テキスト、参考文献 …等

2.4 履修科目登録について – シラバスの見方 –

■ Campus Terminal から



シラバス検索画面

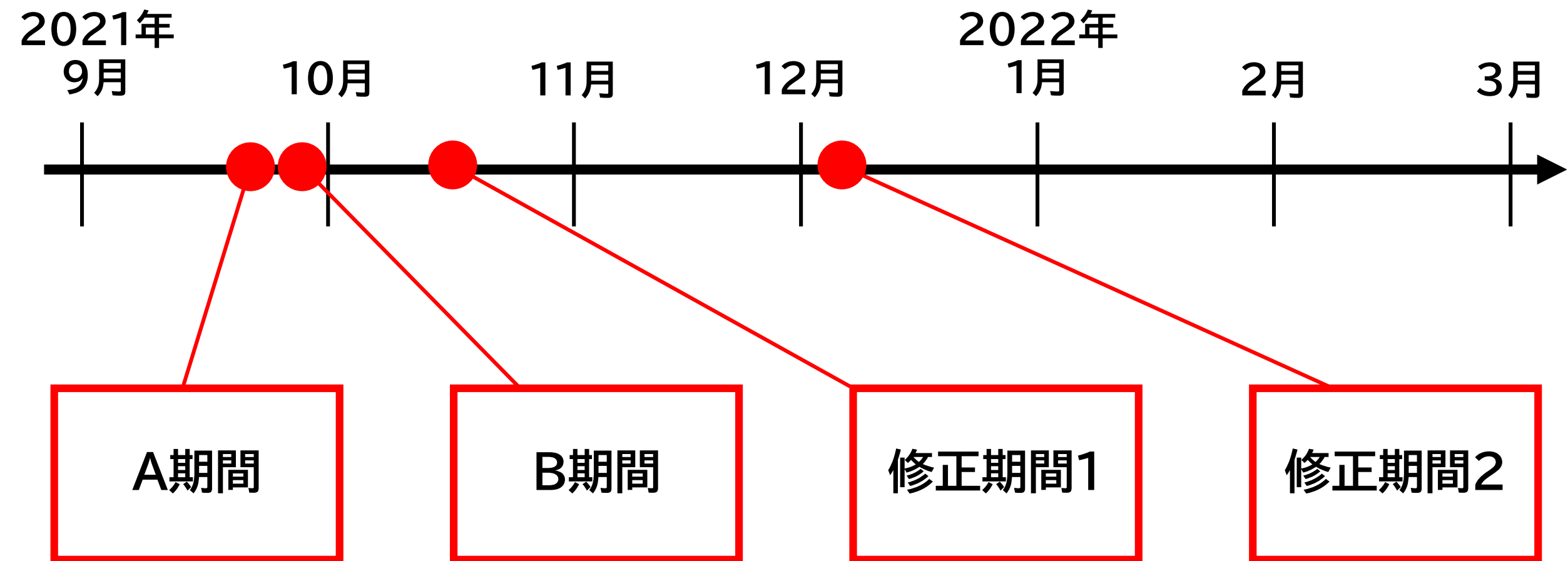
年度	2018 年度																																																																
講義名称																																																																	
担当教員(※1)																																																																	
開講時期(※1)	--未選択--																																																																
曜日・時限	(曜日時限を指定する場合は、開講時期の選択が必要です。) <table><thead><tr><th></th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>その他</th></tr></thead><tbody><tr><td>1限</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>2限</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>3限</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>4限</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>5限</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>6限</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>セッション</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr></tbody></table>		月	火	水	木	金	土	その他	1限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	2限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	3限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	4限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	5限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	6限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	セッション	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	月	火	水	木	金	土	その他																																																										
1限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																										
2限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																										
3限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																										
4限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																										
5限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																										
6限	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																										
セッション	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																										

■ アカデミック・オフィス ウェブサイトから



シラバスを検索する

2.5 履修科目登録期間について



2.5 履修科目登録期間について

A期間

- 以下の科目の登録が可能です。
 1. 言語教育科目
 2. 共通教養科目 (例外あり: 2.5参照)
 3. 専門教育科目 (自学部科目のみ)
- 両学部の学生が登録可能な「言語教育科目」と「共通教養科目」は、各学部の学生数によって定員・クラスを配分します。
- 学部によって登録開始日時が異なります。自学部期間以外は、一切履修科目登録が出来ません。

2.5 GPAによる優先登録制度 — 2セメスターから適用 —

GPAにより、履修科目登録A期間の開始時刻が異なります。(※資料2.4参照)

優先1

GPA 3.00以上 (09:30～)

優先2

GPA 2.50以上 (12:30～)

通常

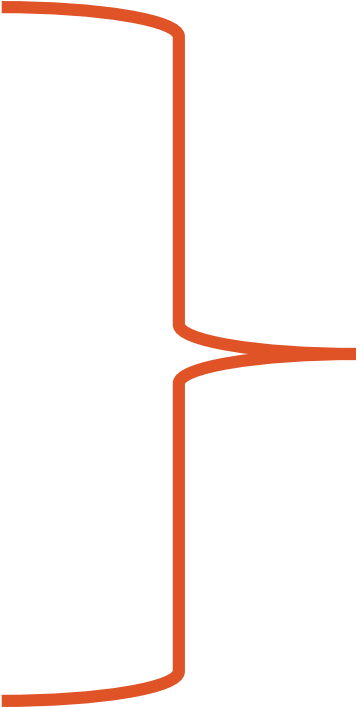
GPA 2.50未満 (15:30～)

※ 通算GPAまたは当該GPAのうち、数値の高い方が適用されます。

※ この優先システムはA期間のみ適用されます。

2.5 A期間にAPM学生は登録できない共通教養科目 (= APS学修分野必修科目)

1. 開発学入門
2. 環境学入門
3. 観光学入門
4. 国際関係論入門
5. 文化・社会学入門
6. メディア入門



APS学修分野必修科目のため、
APMの学生は
A期間での登録不可

2.5 履修科目登録期間について

B期間

- 全科目の登録が可能です。
- 他学部の科目は2回生から登録可能となります。
- A期間後に残定員がある科目・クラスは、B期間に両学部の学生が登録可能です。

修正期間1・2

- すでに授業が始まった開講期間の科目は取消のみ可能です。
- B期間後に残定員がある科目・クラスは、修正期間に両学部の学生が登録可能です。

2.5 履修科目登録期間について

期間	セメスター科目	第1クォーター科目	第2クォーター科目	セッション科目
A期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
B期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
修正期間1 (第1クォーター)	取消	取消	登録・取消	登録・取消
修正期間2 (第2クォーター)	修正不可	修正不可	取消	登録・取消

2.5 2021年度秋セメスター履修科目登録スケジュール

期間	対象		履修科目登録開始		履修科目登録終了	
			日付	時間	日付	時間
A期間 優先① GPA3.00以上 優先② GPA2.50以上	APM	優先①	9月20日(月)	9:30	9月21日(火)	12:00
		優先②		12:30		
		通常		15:30		
B期間	新入生/復・再入学生	在学学生	9月29日(水)	10:00	9月30日(木)	12:00
				15:00		
修正期間1	全学生		10月11日(月)	10:00	10月12日(火)	10:00
修正期間2	全学生		12月6日(月)	10:00	12月7日(火)	10:00

履修科目登録の手順(動画)

2.6 履修科目登録について – Campusmateの注意事項 –

- 登録や削除などの変更を行う場合、**必ず申請ボタンを押して**、登録を完了してください。
- 完了後は、**必ず「管理番号」が記載されている「履修登録確認表」を保管**してください。

※管理番号が記載された履修登録確認表がないとシステムエラーの確認などの相談に応じることができません。

また、いつの時点の履修登録確認表かわかるように日時等を記録しておいてください。

2.6 履修科目登録について – Campusmate –



ログインユーザ名:

代行終了

履修登録確認 ガイダンス

履修登録確認表

セメスタ回生 1セメ

講義期間	曜日	時限	履修科目		開講言語	担当教員名	単位
秋	月曜日	4時限	010290OB	スペイン語I OB		GUERREROMACIAS Luis	4
秋	月曜日	6時限	020039EC	観光学入門EC	E	DIMACHE Alexandru	2
秋	火曜日	5時限	010290OB	スペイン語I OB		GUERREROMACIAS Luis	
秋	火曜日	6時限	037113EB	APS入門EB	E	YOUN Seung Ho	2
秋	水曜日	1時限	02701312	多文化協働ワークショップ12	E/J	立山 博邦	2
秋	水曜日	3時限	027012EB	スタディスキル・アカデミックライティングEB	E	DIMACHE Alexandru	2
秋	木曜日	4時限	010290OB	スペイン語I OB		GUERREROMACIAS Luis	
秋	金曜日	1時限	020036EA	開発学入門EA	E	山形 辰史	2
秋	金曜日	5時限	010290OB	スペイン語I OB		GUERREROMACIAS Luis	
秋1	月曜日	5時限	021014EA	アジア太平洋の宗教EA	E	KIANINEJAD Azra	2
秋1	木曜日	5時限	021014EA	アジア太平洋の宗教EA	E	KIANINEJAD Azra	
			登録単位合計				16

印刷ボタンを押すと画面を印刷します。

印刷

管理番号⇒

管理番号: 1551094

3. APM卒業要件

3. APM卒業要件

No.	卒業要件	APM17JST	APM17JAT
1	少なくとも4年間在学している	要	要
2	合計124単位以上を修得している	要	要
3	必修言語科目の単位を全て修得している（もしくは履修免除されている）	要	要
4	各科目分野の必要単位数を修得している	要	要
5	英語開講科目を20単位以上修得している *日本語基準国内学生のみ適用	要	要
6	APM必修科目を全て修得している	要	要
7	APM必修科目(数学)を少なくとも2単位修得している	要	要

3.1 必修言語科目（英語）

3.1 英語科目(言語必修科目)

- 英語科目(言語必修科目)では、各レベルにA(4単位)とB(2単位)の2つの科目があります。
- 各レベルのAとBの2科目(合計6単位)を単位修得し、はじめて次のレベルの英語科目が履修登録されます。
- 各トラックにおける英語科目(言語必修科目)は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラス指定をします。
- 同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定するので、各自がクラス変更や履修の取り消しをすることはできません。

3.2 英語開講科目（反対言語）

日本語基準国内学生のみ卒業要件

3.2 英語開講科目20単位以上修得(日本語基準国内学生)

日本語基準国内学生のみ卒業要件

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を20単位以上修得することが卒業要件の1つ

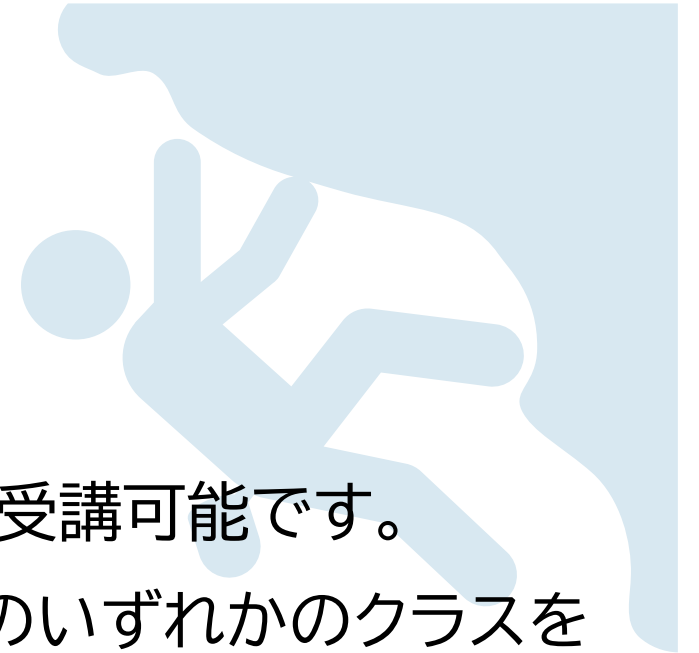
トラック	英語開講科目の受講条件
スタンダードトラック	「英語中級A・B」が単位修得済み、もしくは、履修免除されていること。
アドバンストラック	特別な条件なく、第1セメスターから英語開講科目の登録が可能。

- ・ 言語教育科目や両言語開講科目(E/J)は英語開講科目として認められません。
- ・ 日本語基準国際学生は、この要件を満たす必要はありません。

3.2 APMブリッジプログラム(日本語基準スタンダードトラック国内学生)

■ APMブリッジプログラム

- 英語開講科目としてみなされます。
- スタンダードトラックの日本語基準国内学生のみが受講可能です。
- 受講可能時期は、「英語中級」および「英語準上級」のいずれかのクラスを受講するセメスターのみです。



3.3 APM必修科目

3.3 APM必修科目

必修	登録方法	自動登録時期	科目名	教養／専門
必修科目	大学が登録	1セメスター	経営学入門	専門
		2セメスター (1セメスター時も登録可)	経済学入門	共通教養
			会計学 I	専門
			マーケティング入門	専門
		3セメスター	金融論	専門
			人材と組織行動のマネジメント	専門
			生産管理論	専門
			ビジネス法務戦略	専門
		5セメスター	ビジネスエシックス	専門
		7セメスター	グローバルマネジメント(Capstone)	専門
	学生が登録	—	統計学	共通教養
必修科目(数学)	学生が登録	—	基礎数学	専門
		—	上級数学	専門

4. APM学修分野

4.1 APM学修分野の登録・変更

■ APMの学修分野

各学修分野に配置された科目から12単位以上(演習科目は4単位まで)修得した場合、履修した当該分野の名称が学位記へ記載されます。学位記に記載するためには、学修分野を登録する必要があります。

会計・ ファイナンス	マーケティング	経営戦略と組織	イノベーション・ 経済学
---------------	---------	---------	-----------------

■ 学修分野の登録・変更可能期間

履修科目登録期間	第1セメスターから最終セメスター
登録・変更可能時期	履修科目登録期間 A、B、修正1、修正2

4.2 学修分野の登録・変更方法 ～Campusmate～

The screenshot displays the Campusmate website interface. On the left, a sidebar menu lists various services, with '学修分野申請' (Academic Field Application) highlighted by a red circle and an arrow pointing to the main content area. The main content area is titled '学修分野申請 ガイダンス' (Academic Field Application Guide). It features a table with columns for '選択' (Selection), '学修分野 / Specialization', and '申請状況' (Application Status). The table lists four options: '会計・ファイナンス' (Accounting & Finance), 'マーケティング' (Marketing), '経営戦略と組織' (Business Strategy & Organization), and 'イノベーション・経済学' (Innovation & Economics). The 'マーケティング' option is selected, indicated by a radio button and a red circle. Below the table, there is a text prompt '申請したい学修分野を選択してください。' (Please select the academic field you want to apply for.) and a button labeled 'メニューへ戻る' (Return to Menu). At the bottom right, a button labeled '申請' (Apply) is circled in red. A blue callout box on the right side of the page contains the following instructions:

- ① campusmateの「学修分野申請」
- ② 申請したい学修分野にチェック
- ③ 右下の申請ボタンを押す

5. 2021年度 秋セメスター授業開始日

5. 2021年度 秋セメスター授業開始日

2021年 10月 4日 (月)

6. APUの学習サポート

名称	こんな時に！	対象
アカデミック・アドバイジング 	困りごと、挑戦したいことを相談したい。 もやもやしている気持ちを誰かに聞いてほしい。	学修・学生生活の相談を希望する学生 (院生も利用可能)
ライティングセンター 	レポートの書き方を学びたい。	ライティングサポートを希望する学部生 (院生は対象外)
AMC (Analytics and Math Center) 	数学・統計学について学びたい。	基礎数学・ビジネス数学・ 上級数学・統計学を履修しており、 サポートを希望する学部生 (院生は対象外)

6. APUの学習サポート

名称	こんな時に！	対象
SALC Peer Advisor(PA)セッション 	言語をもっと学びたい	英語、日本語、中国語のうち いずれかの言語を学習中の学生
SALC Language Advisor(LA)セッション 	英語力を向上させたい	英語を学習中の学生
ALRCSブース (Academic & Learning Resource CoreStaff) 	パソコン・システム・ライブラリーのことを知りたい	すべての学生 ライブラリー利用者
SEAブース (Student Exchange Advisor) 	交換留学の相談をしたい	1-5セメスター生で、 交換留学を希望する学生

7. 教員のグッドプラクティス

ウェブサイトは
コチラ

言語

- ▶ 英語教育
- ▶ 日本語教育
- ▶ アジア太平洋言語教育
- ▶ 言語検定試験
- ▶ 言語科目の履修免除
- ▶ 言語科目における出席ルール

演習科目

- ▶ 演習科目一覧
- ▶ 3・4回生学部演習(ゼミ)
- ▶ 卒業論文

学習サポート

- ▶ APUの学習サポート
- ▶ 障がい学生支援
- ▶ アカデミック・アドバイジング
- ▶ ライティングセンター
- ▶ SALO(言語自主学习センター)
- ▶ ライティング・マニュアル
- ▶ AMC (Analytics and Math Center)
- ▶ SEA(学生留学アドバイザー)
- ▶ 教員のグッドプラクティス

Vol. 2

QUALITY QUESTION

科目：マーケティング入門
キャブストーン
経営学入門
Eコマース人材と組織行動のマネジメント

Pajaree ACKARADEJRUANGSRI 准教授
専門分野：消費者行動、マーケティング戦略、ビジネス戦略

3 Tips:

1. 「Active Learning」と「Active Teaching」
2. 学生の授業への積極的参加を促進
3. 授業改善の4つの視点：振り返り、学生からのフィードバック、他の教授との意見交換、授業内容を時流に合わせる

Active Learning and Active Teaching

A: 今まで授業をどのように改善してきましたか？

A: 「Active Learning」と「Active Teaching」の両方を通して、授業の質を向上させています。

「Active Learning」には学生と講師のコミュニケーションが重要です。授業を聞いていながら、時々参加してもらう。

授業中には講義や事前課題について学生が自分の考えを共有できるように、Active Learning Activity* を行っています。これにより、学生は授業により深く考えるようになります。Active Learning に向けた事前課題を通じて、講義内容をよりよく理解出来ます。授業の後には、学生の理解を深め、間違っていた理解をしていないかを確認するためにマナバのミニクイズも行います。

* 「Active Learning」活動の例：
グループ内ディスカッション：経営学入門の授業ではグループ内でディスカッション

事前ワークシートに記入します。
*ミニアクティビティ：マッシュマロチャレンジ (人的資源と組織行動の管理) リンク：「Build a tower, build a team」
https://www.and.com/talkshow_video_build_a_tower_build_a_team/transcript

学生はチームに分けられ、マッシュマロを支えられる最も高いタワーを完成させることを競います。使える材料はスリッパ、テープ、糸です。このアクティビティの学習目標は次のとおりです。

1. グループとチームの強みを判断する
2. チームワーク向上の5つの段階を特定

Pajaree ACKARADEJRUANGSRI
准教授

教員のグッドプラクティス

APUの先生方が授業でどのような工夫をしているのかの記事で紹介したり、学生のみなさんに向けて行ったセミナーを公開したりします。学生のみなさんの履修や学習に役立ててください。

授業の質向上に向けた実践インタビュー記事Q

- Vol. 1: APS YOUNG Seung Ho 准教授
- Vol. 2: APM ACKARADEJRUANGSRI P. 准教授
- Vol. 3: APM 篠原欣貴 准教授
- Vol. 4: CLE SAUNDERS Matt 特任講師
- Vol. 5: APS 堀島真爾 准教授
- Vol. 6: APM 梁ジョンウ 准教授

学生向けセミナー

QUALITY QUESTION

科目：ビジネスエシックス、組織行動論、経営学入門、経営戦略論

篠原 欣貴 准教授
専門分野：組織マネジメント、ビジネス戦略

3 Tips:

1. 前半は講義、後半は学生に考えさせる授業構成
2. 予習課題を通じて学生のモチベーションを高める
3. オンライン授業である長所を活用する(チャット機能やワードを利用学生にもっと簡単にシェア)

Q: 授業構成や授業のやり方で工夫している部分はありますか？

A: 以前、私が担当していた授業の準備は去年のコンテンツから新しく出ている情報にアップデートする作業を毎回 1、2 時間くらいかけてやっています。そこまで多くの時間を費やしてはいたのですが、新しい授業を準備する時は一コマの準備に 10 時間くらいかけて準備しています。

授業のやり方では、全科目に対して 95 分間全部私が説明することをしています。授業の 95 分内、最初の 45 分間は私が説明をします。その後、5 分休憩時間を入れ、

残りの 45 分は学生が積極的に参加してもらうように構成しています。後半の内容は前半で説明した理論を学生たちが用いて考えさせるケースを用いています。そして、学生には予習と復習のコンテンツを提供しています。毎回の授業で予習 / 当日授業 / 復習のサイクルは必ず回すようにしています。予習用では授業内容に対するクイズなどを準備します。復習用では 300 字か 500 字くらいの短いレポートを課題として出しています。

Q: 45 分の講義ですと理論を説明する時間が短いときもあるかと思いますが、内容を 45 分でまとめるために工夫した部分はありますか？

A: 対面の授業では私が話すスピードを上げて内容を全部こなしていました。ですが、オンライン授業になった後は回線の問題で早口だと伝わらない可能性があるで話

Q: 以前、ビジネスエシックスを受講しましたが、他の授業よりケーススタディが多かったように思えます。ケーススタディを取り入れる理由はあるですか？

A: ビジネスエシックスは人の価値観が考え方に関連している授業なので、知識を輸入することよりも学生が考える事が重要

篠原 欣貴 准教授

7. 教員のグッドプラクティス

ウェブサイトは
コチラ

言語

- 英語教育
- 日本語教育
- アジア太平洋言語教育
- 言語検定試験
- 言語科目の履修免除
- 言語科目における出席ルール

演習科目

- 演習科目一覧
- 3・4回生学部演習(ゼミ)
- 卒業論文

学習サポート

- APUの学習サポート
- 障がい学生支援
- アカデミック・アドバイジング
- ライティングセンター
- SALC(言語自主学習センター)
- ライティング・マニュアル
- AMC (Analytics and Math Center)
- SEA(学生留学アドバイザー)
- 教員のグッドプラクティス

教員のグッドプラクティス

APUの先生方が授業でどのような工夫をしているのかを記事で紹介したり、学生のみなさんに向けて行ったセミナーを公開したりします。学生のみなさんの履修や学習に役立ててください。

授業の質向上に向けた実践インタビュー記事Q

- Vol. 1: APS YOUN Seung Ho 准教授
- Vol. 2: APM ACKARADE JRUANGSRI P. 准教授
- Vol. 3: APM 篠原欣直 准教授
- Vol. 4: CLE SAUNDERS Matt 特任講師
- Vol. 5: APS 児島真爾 准教授
- Vol. 6: APM 梁ジョンウ 准教授

学生向けセミナー

「英語が得意じゃないけど留学しちゃいました」セミナー(日本語のみ)

竹川俊一
たけかわしゅんいち

- 地方の国立大学で法学科
 - 語学として英語と仏語を学んだが、会話はなし、文法を学んで、翻訳することが勉強だった
- 新聞社に就職
 - 新聞編集を約5年、国内地方支局で取材を約4年
 - 英語とは無縁、海外で取材したいなど考えたこともなかった
- なぜか、31歳で退職、米国留学
 - 留学を決意しても、英語は話せず聞き取れず、英語の本を読み通したこともなかった
 - 授業料の安いカンザスの州立大学へ
 - 最初は語学学校、学部編入、大学院(修士)
 - 英語が話せない、聞き取れない、いい歳して泣きそうになったこともあった
 - 南米からの留学生に学んだこと
 - ハワイ大学で博士課程

竹川 俊一 教授

日本の大学時代

- 大学：外国語学部 英語専攻
- 自分の英語力の低さを思い知る
- 1年時春学期は、主体性ゼロ
- 1年時秋学期からESS (English Speaking Society)入部
 - 英語授業だけでは英語力は伸びない
- 交換留学して帰国した友達の体験に触発される
「人生であんなに勉強したことがない。。。」
- 交換留学は最後まで合格せず

筒井 久美子 准教授